コンパクトクールキット　取扱説明書

（フレーム下マウント）

適応車種	モンキー・ゴリラ	(Z50J-2000001 ～)
	12V (3.1ps)	(AB27-1000001 ～ 1899999)
	モンキー BAJA	(Z50J-1700001 ～)
対象ヘッド	◎弊社製スーパーヘッド +R	
	◎弊社製ツインスパークスーパーヘッド +R	
オイル取り出し口	シリンダーヘッド	
クーラー本体固定場所	フレーム下マウント	
製品番号	◎ラバーホース	07-07-0342 (3 フィン)
	◎スリムラインホース	07-07-0343 (3 フィン)

適応車種	モンキー・ゴリラ	(Z50J-2000001 ～)
	12V (3.1ps)	(AB27-1000001 ～ 1899999)
	モンキー BAJA	(Z50J-1700001 ～)
対象ヘッド	◎弊社製スーパーヘッド 4V+R	
オイル取り出し口	シリンダーヘッド	
クーラー本体固定場所	フレーム下マウント	
製品番号	◎ラバーホース	07-07-0278 (3 フィン)
	◎スリムラインホース	07-07-0279 (3 フィン)
	◎ブレードホース #4	07-07-0370 (3 フィン)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。
◎オイル量は通常規定オイル量に 3 フィン：約 40cc 追加して下さい。
◎弊社製ステアリングダンパーは同時装着出来ません。
◎弊社製スーパーオイルポンプキットのラインナップが有る車両に関しましては同時装着を推奨します。

～特　徴～

冷却効果に優れたコンパクトクールを取り付ける事で、エンジンボアアップに伴う油温上昇を抑える事が出来ます。
コンパクトクール本体は、オイルクーラープレート、ガードを標準装備。
付属のオイルクーラーステーを使用し、フレーム下マウントでオイルクーラー本体を固定します。
クーラー本体は 3 フィン 4 オイルラインのみのキット設定になります。
オイルクーラーへのオイル取り出しは、対象シリンダーヘッドにある R. シリンダーヘッドサイドカバーを付属のオイルクーラーユニットへ交換する事で、シリンダーヘッドからのオイル取り出しが行えます。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

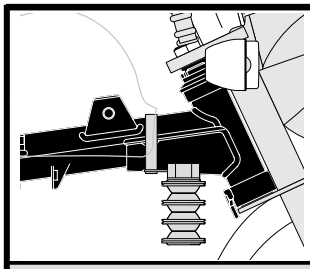
■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）
■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。又、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
■走行前には必ずエンジンオイルが循環している事を確認してから走行して下さい。（エンジン損傷の原因となります。）

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

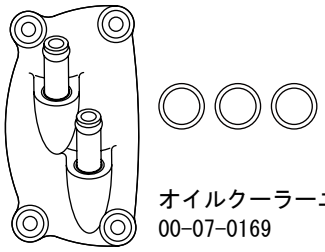
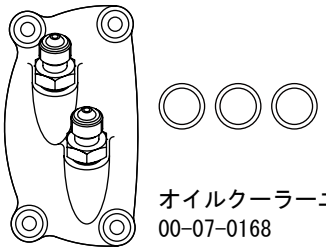
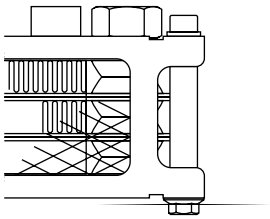
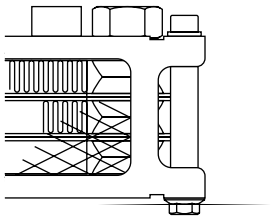
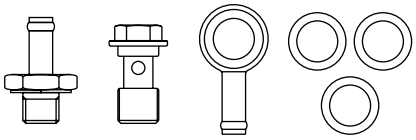
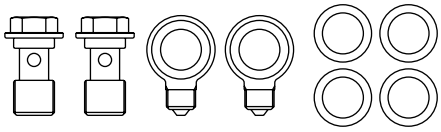
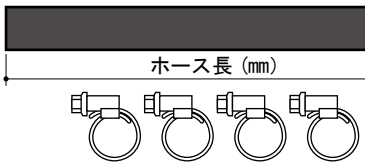
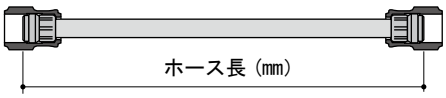
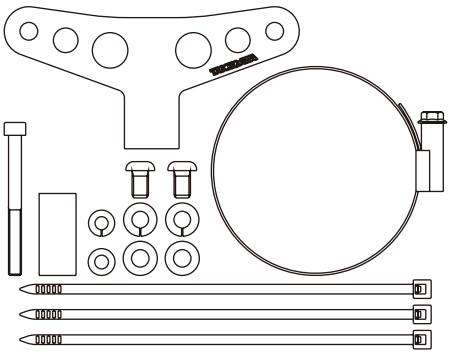
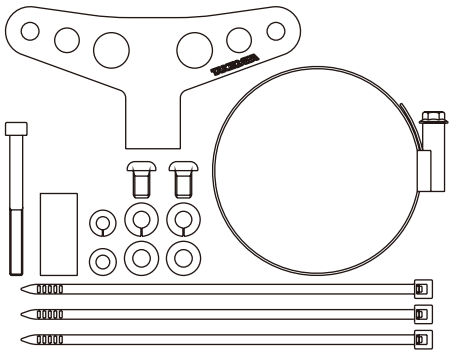
◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

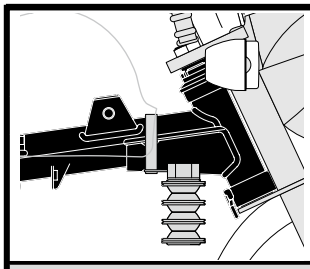
株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒 584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp



製品内容：部品の詳細は各キットの説明書、及び製品ラベルでご確認下さい。

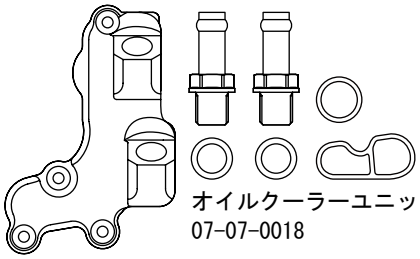
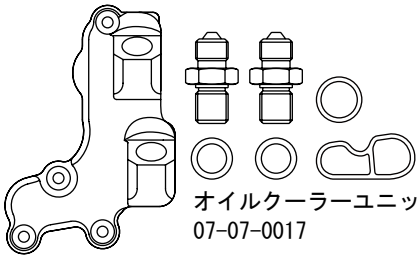
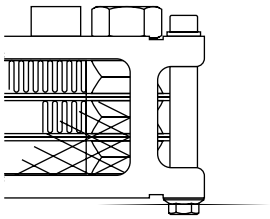
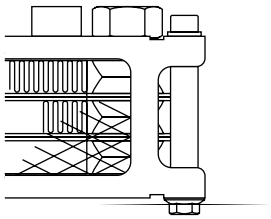
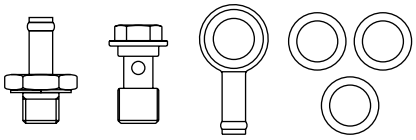
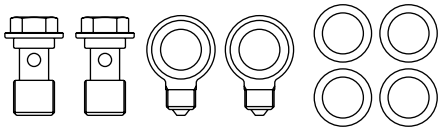
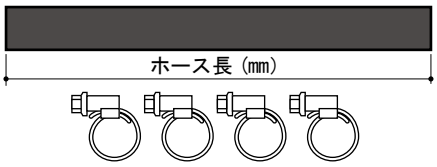
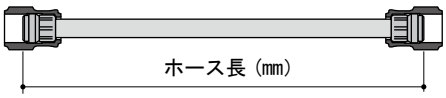
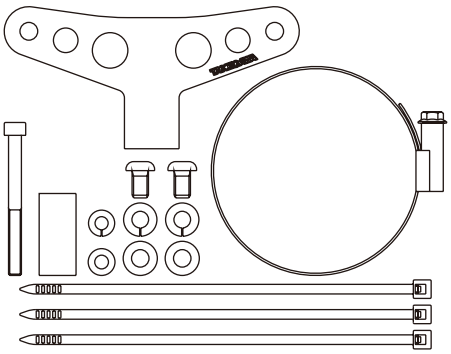
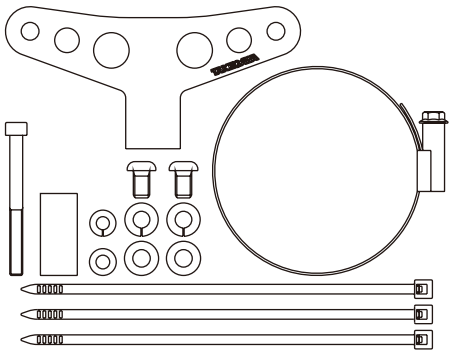
オイルクーラー取付け場所：フレーム下マウント

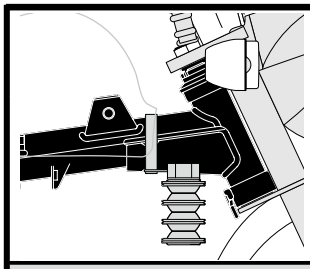
	製品名 / キット品番	
	コンパクトクールキット（ラバーホース） （SP 武川製スーパーヘッド +R・ ツインスパークスーパーヘッド +R 用） 3 フィン 07-07-0342	コンパクトクールキット（スリムラインホース） （SP 武川製スーパーヘッド +R・ ツインスパークスーパーヘッド +R 用） 3 フィン 07-07-0343
オイル取り出し口	 オイルクーラーユニット 00-07-0169	 オイルクーラーユニット 00-07-0168
オイルクーラー本体	 コンパクトクール 3 フィン（00-07-0124）	 コンパクトクール 3 フィン（00-07-0124）
バンジョー フィッテング （オイルクーラー側）	 バンジョーセット （M12/ ラバーホース用）（00-07-0136）	 バンジョーセット （M12/ スリムライン用）（00-07-0135）
バンジョー フィッテング		
ホース（ホース長）	 ホース長（mm） ラバーホースセット 1000mm（00-07-0011）	 ホース長（mm） スリムラインホース 250mm（00-07-0109） スリムラインホース 310mm（00-07-0111）
オイルクーラー ステーセット （フレーム下マウント）	 オイルクーラーステーキット（00-07-0119）	 オイルクーラーステーキット（00-07-0119）



製品内容：部品の詳細は各キットの説明書、及び製品ラベルでご確認下さい。

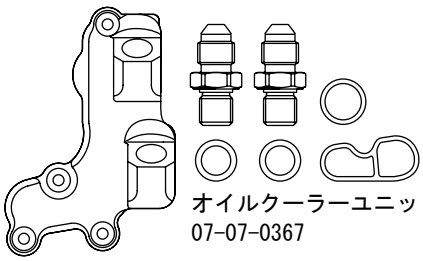
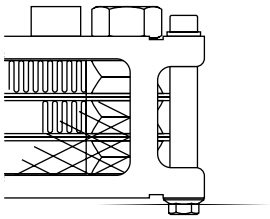
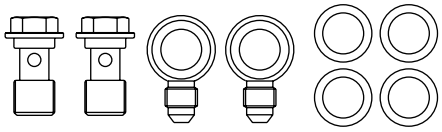
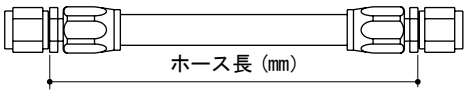
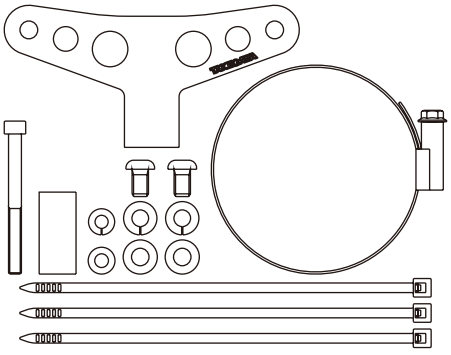
オイルクーラー取付け場所：フレーム下マウント

製品名 / キット品番	コンパクトクールキット（ラバーホース） （SP 武川製スーパーヘッド 4V+R 用） 3 フィン 07-07-0278	コンパクトクールキット（スリムラインホース） （SP 武川製スーパーヘッド 4V+R 用） 3 フィン 07-07-0279
オイル取り出し口	 オイルクーラーユニット 07-07-0018	 オイルクーラーユニット 07-07-0017
オイルクーラー本体	 コンパクトクール 3 フィン（00-07-0124）	 コンパクトクール 3 フィン（00-07-0124）
バンジョー フィッテング （オイルクーラー側）	 バンジョーセット （M12/ ラバーホース用）（00-07-0136）	 バンジョーセット （M12/ スリムライン用）（00-07-0135）
バンジョー フィッテング		
ホース（ホース長）	 ホース長（mm） ラバーホースセット 1000mm（00-07-0011）	 ホース長（mm） スリムラインホース 250mm（00-07-0109） スリムラインホース 310mm（00-07-0111）
オイルクーラー ステーセット （フレーム下マウント）	 オイルクーラーステーキット（00-07-0119）	 オイルクーラーステーキット（00-07-0119）



製品内容：部品の詳細は各キットの説明書、及び製品ラベルでご確認下さい。

オイルクーラー取付け場所：フレーム下マウント

製品名 / キット品番		
コンパクトクールキット（ブレードホース #4） （SP 武川製スーパーヘッド 4V+R 用） 3 フィン 07-07-0370		
オイル取り出し口	 オイルクーラーユニット 07-07-0367	
オイルクーラー本体	 コンパクトクール 3 フィン（00-07-0124）	
バンジョー フィッテング （オイルクーラー側）	 バンジョーセット （AN#4/M12）（00-07-0184）	
バンジョー フィッテング （オイル取り出し口側）	 フィッティング 90°（1 個） （AN#4/90°）（00-07-0182）	
ホース（ホース長）	 ブレードホース #4　250mm（00-07-0187） ブレードホース #4　250mm（00-07-0187）	
オイルクーラー ステーセット （フレーム下マウント）	 オイルクーラーステーキット（00-07-0119）	

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

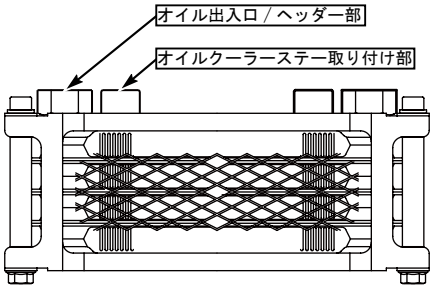
■対象製品　コンパクトクールキット　フレーム下マウント　組み付け事項

対象シリンダーヘッド　SP 武川製スーパーヘッド+R/ ツインスパークスーパーヘッド+R スーパーヘッド 4V+R

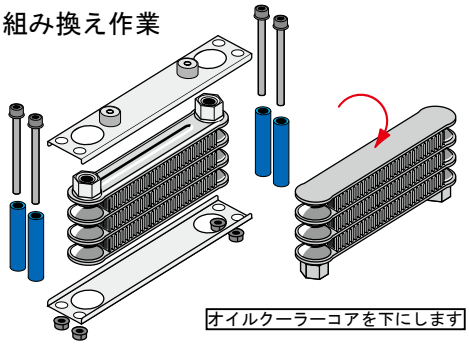
■オイルクーラー本体　オイル出入口の方向と組み付け
◎ラバーホースの場合　◎対象キット品番 07-07-0342/07-07-0278

■オイルクーラー本体の組み換え作業
ラバーホース採用キットの場合、オイルクーラーのオイル出入口をオイルクーラーステー取り付け部と上下逆の方向にする必要があります。
弊社出荷時はオイル出入口とオイルクーラーステー取り付け部が上になった状態です。

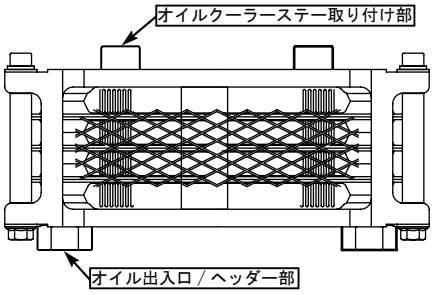
弊社出荷時



組み換え作業



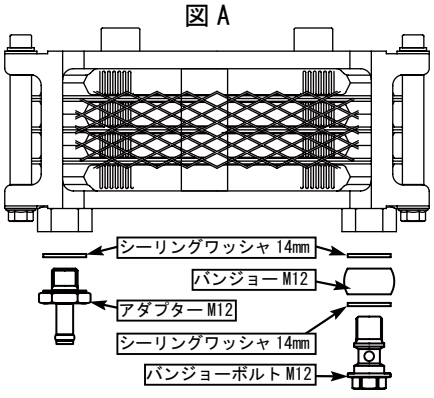
組み換え作業後



組み替え方は、オイルクーラー本体の両サイドにあるナットを外し、ソケットキャップスクリュー、カラーパイプ、オイルクーラープレートを取り外します。オイルクーラー本体を上下逆にし、オイルクーラープレートで挟み、ソケットキャップスクリューとナットで締めこみます。
組み換えを行うことで、左図の様になります。
（クーラーガードの面を表にした図）

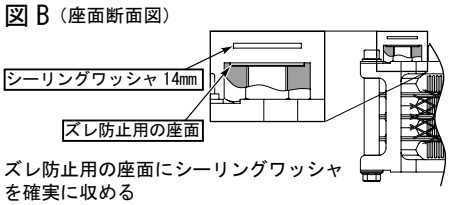
■バンジョー、バンジョーボルトの組み付け
ラバーホース採用キットはオイル出入口に取り付けるバンジョー、バンジョーボルトが左右で異なります。クーラーガードの面を表にした状態で、“左”のオイル出入口にシーリングワッシャ、アダプター（ストレートユニオン）を“右”のオイル出入口にシーリングワッシャ、バンジョー、シーリングワッシャ、バンジョーボルトをオイルクーラー本体のオイル出入口に仮止めします。
下図 A にて組付け順をご確認下さい。

図 A



⚠ 注意 オイル出入口にはズレ防止用の溝があります。（下図 B）この溝にシーリングワッシャを確実に収めて下さい。
溝に収めていない状態で、組み付けるとオイル漏れの原因となります。

図 B（座面断面図）



ズレ防止用の座面にシーリングワッシャを確実に収める

■バンジョーボルトのトルク締めについて

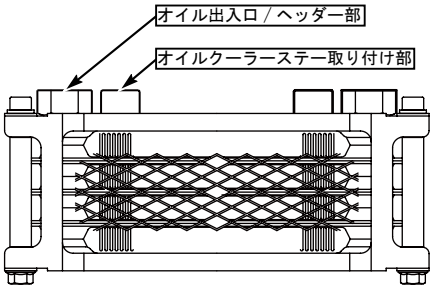
⚠ 注意 オイル取り出し口とホースを接続し、ホースの取り回し確定後に規定トルク締めを行います。バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイルクーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）

■オイルクーラー本体　オイル出入口の方向と組み付け
◎スリムラインホースの場合
◎ #4 ブレードホースの場合

■オイルクーラーのオイル出入口の方向を確認
下図のようにオイルクーラーステー取り付け部とオイル出入り口が上になっているか確認します。（弊社出荷時は下図の様になっています）

弊社出荷時



■バンジョー、バンジョーボルトの組み付け
オイルクーラー本体のオイル出入口に下図 A の順（シーリングワッシャ、バンジョー、シーリングワッシャ、バンジョーボルト）で仮止めします。

⚠ 注意 オイル出入口にはズレ防止用の溝があります。（下図 B）この溝にシーリングワッシャを確実に収めて下さい。
溝に収めていない状態で、組み付けるとオイル漏れの原因となります。

図 A

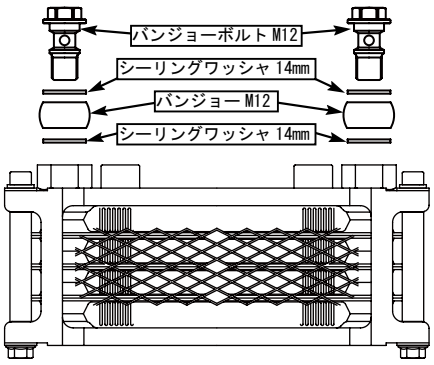
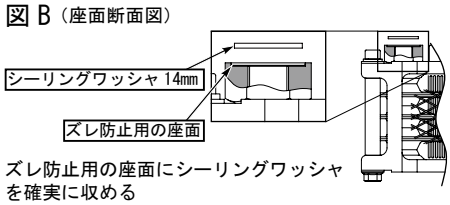


図 B（座面断面図）



ズレ防止用の座面にシーリングワッシャを確実に収める

■バンジョーボルトのトルク締めについて

⚠ 注意 オイル取り出し口とホースを接続し、ホースの取り回し確定後に規定トルク締めを行います。バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイルクーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）

■対象製品　コンパクトクールキット　フレーム下マウント　共通組み付け事項

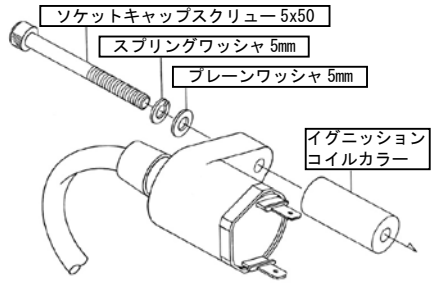
対象シリンダーヘッド　SP 武川製スーパーヘッド +R/ ツインスパークスーパーヘッド +R/ スーパーヘッド 4V+R

■オイルクーラーステーとオイルクーラー本体の組み付け

■オイルクーラーステーをフレームに固定する際車両によりパーツの仕様変更が必要です。
平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。車両のサービスマニュアルを参照し、シート及びフューエルタンクを取り外します。

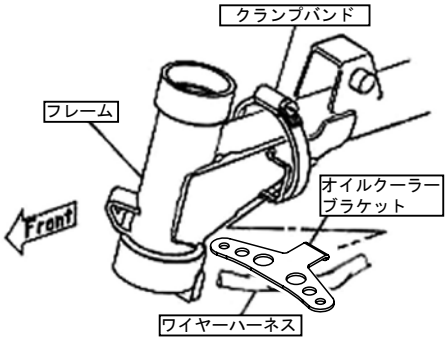
■モンキー BAJA の場合、取り回しの変更が必要イグニッションコイルを取り外し、逆向き（コードが後方に向く様）に、イグニッションコイルとフレームの間にイグニッションコイルカラーを使用して取り付けます。（下イラスト参照）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：5N・m（0.5kgf・m）

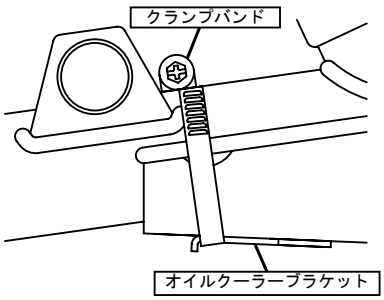


■ノーマルフロントフォーク車両の場合
ハンドルの切れ角が大きい為、オイルクーラーとステアリングロックが干渉する場合がございます。
その際は、オイルクーラーブラケットの 1 番大きな穴にクランプバンドを通してフレームに取り付ける事でクリアランスを確保して下さい。
（フレームの平らな場所の後端よりも後ろに取り付けます。）

■オイルクーラーブラケットをフレームにクランプバンドを用いて固定します。
付属のオイルクーラーブラケットをフレーム裏側の平らな部分に当て（ブラケット端部が曲がっている部分を下に向け、フレームの平らな場所の後端に当てるようにします。）
クランプバンドでフレームとオイルクーラーブラケットを固定します。

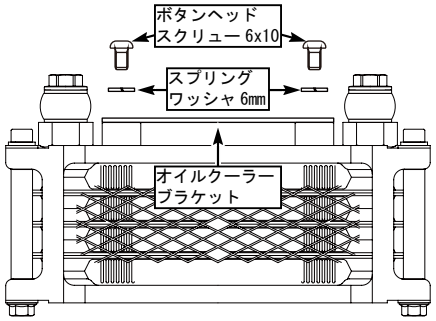


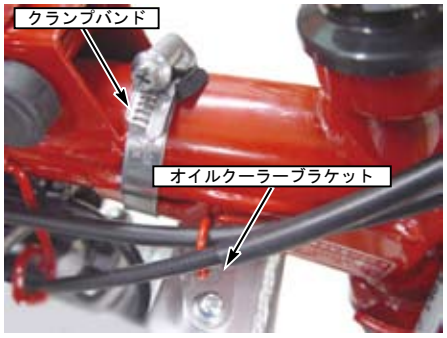
■クランプバンドの固定位置とハーネスの位置
クランプバンドのネジ部分をタンクの下に隠れるように、フレームの上側に固定して下さい。
この時、ワイヤーとハーネスはオイルクーラーブラケットの下になる様に取り回して下さい。
クランプバンドの最終締め付けは、オイルクーラー本体を装着し、クーラーの位置調整後に行います。



■オイルクーラー本体の取り付け
オイルクーラーブラケットにオイルクーラー本体をボタンヘッドソケットスクリュー 6x10、スプリングワッシャ 6mm で取り付けます。
この時、ワイヤーハーネスがオイルクーラーブラケットとオイルクーラーの間を通るようにして下さい。また、オイルクーラー部分が前から見て水平で、横から見て垂直になっている事を確認し、クランプバンドのネジを締め付けます。
歪んでいる場合は、オイルクーラー本体を持ってゆっくり動かして調整し、締め付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m（1.0kgf・m）





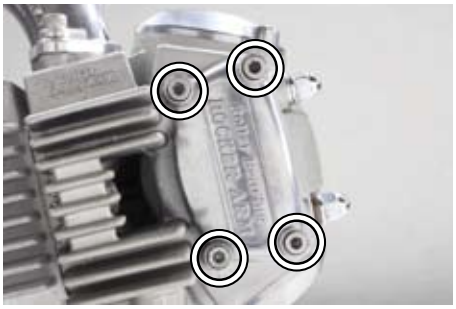
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

■対象製品　コンパクトクールキット（ラバーホース） 3フィン 07-07-0342

対象シリンダーヘッド　SP武川製スーパーヘッド+R/ツインスパークスーパーヘッド+R

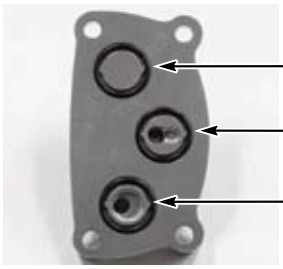
■オイルクーラーユニットの組み付け

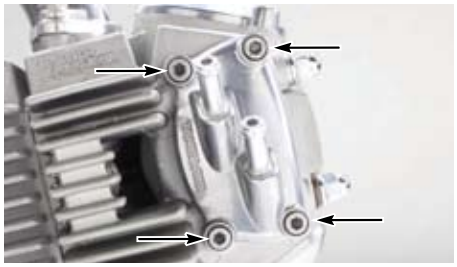
■スーパーヘッド+R R. サイドカバーの取り外し
シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意し、ソケットキャップスクリュー4本を取り外し、R. サイドカバーを外します。
スーパーヘッド+R R. サイドカバーを取り外すとエンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け
オイルクーラーユニットCOMP. に新品のOリング15mmを取り付け、スーパーヘッド+R R. サイドカバーで使用していたソケットキャップスクリューを再度使用し、締め付けます。

⚠ 注意　Oリングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。（再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブルの原因となります。）





⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：6N・m（0.6kgf・m）

■ラバーホースの組み付け

■ラバーホースの適切な長さを求めます。
ラバーホースを適切な長さにカットする為、ホースを仮付けし、長さを測ります。
ホースの取り回しにかかる長さに加え、各バンジョーへ差込む長さが必要になります。
長さを計測後、ラバーホースをカットします。
■オイルクーラー本体とオイル取り出し口をオイルホースで接続します。
ラバーホースにホースクランプを通し、オイルクーラー本体側のバンジョーとオイル取り出し口側のバンジョーに差し込みます。
オイルホースの他の部分と著しく干渉しない様に取り回しを行い、オイルクーラー本体側のバンジョーボルトを締め付けます。

⚠ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。最後にホースクランプを締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルトM12
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）

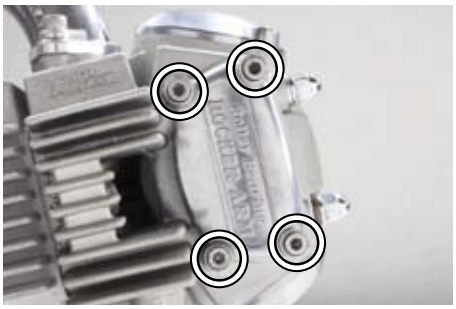
■ホースのねじれや折れがないか確認し、ホースクランプを締め付けます。
ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束バンドをご使用下さい。
■ノーマル部品の取り付け
車両のサービスマニュアルを参照し、シート及びフューエルタンクを取り付けします。
必ず9ページの注記を確認して下さい。
■オイル量の調整とエンジン始動
40cc程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。
各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約1分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。

■対象製品　コンパクトクールキット（スリムラインホース） 3フィン 07-07-0343

対象シリンダーヘッド　SP武川製スーパーヘッド+R/ツインスパークスーパーヘッド+R

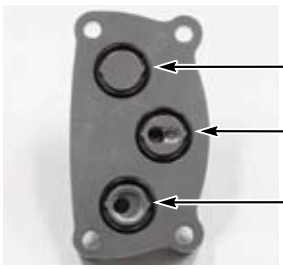
■オイルクーラーユニットの組み付け

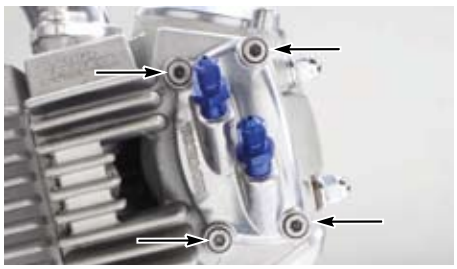
■スーパーヘッド+R R. サイドカバーの取り外し
シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意し、ソケットキャップスクリュー4本を取り外し、R. サイドカバーを外します。
スーパーヘッド+R R. サイドカバーを取り外すとエンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け
オイルクーラーユニットCOMP. に新品のOリング15mmを取り付け、スーパーヘッド+R R. サイドカバーで使用していたソケットキャップスクリューを再度使用し、締め付けます。

⚠ 注意　Oリングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。（再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブルの原因となります。）





⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：6N・m（0.6kgf・m）

■スリムラインホースの組み付け

■オイルクーラー本体とオイル取り出し口をスリムラインホースで接続します。
■オイルクーラーユニット側
オイルホース250mmをオイルクーラーユニットの下側に、オイルホース310mmを上側に取り付け、締め付けます。
■オイルクーラー側
オイルホース250mmをオイルクーラーの右側に、オイルホース310mmを左側に取り付け、締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
スリムラインホース（フィッティング）
トルク：6N・m（0.6kgf・m）

バンジョーM12の向きを調整し、バンジョーボルトM12x1.0を締め付けます。

⚠ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイルクーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルトM12
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）

■各部の緩みがないかチェックします。
ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束バンドをご使用下さい。
■各部のチェックとノーマル部品の取り付け
車両のサービスマニュアルを参照し、シート及びフューエルタンクを取り付けします。
必ず9ページの注記を確認して下さい。
■オイル量の調整とエンジン始動
40cc程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。
各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約1分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。

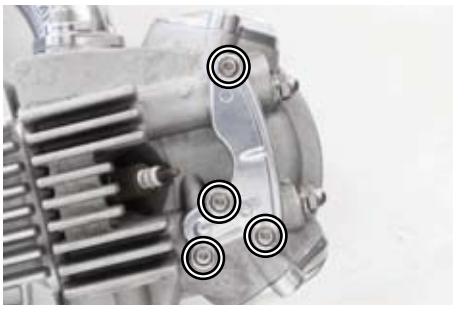
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

■対象製品　コンパクトクールキット（ラバーホース） 3フィン 07-07-0278

対象シリンダーヘッド　SP 武川製スーパーヘッド 4V+R

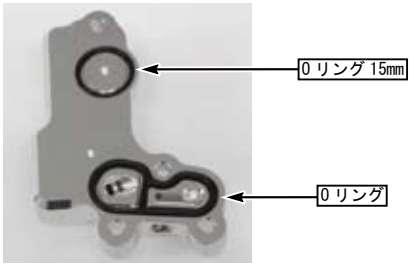
■オイルクーラーユニットの組み付け

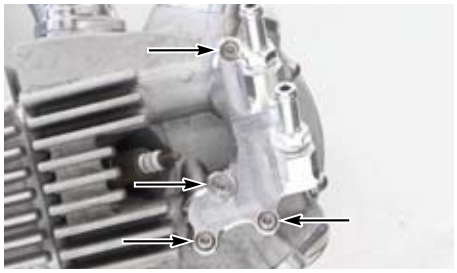
■スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーの取り外し
シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意し、ソケットキャップスクリュー 4 本を取り外し、R. サイドカバーを外します。
スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーを取り外すとエンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け
オイルクーラーユニット COMP. に O リング、O リング 15mm を取り付け、スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーで使用していたソケットキャップスクリューを再度使用し、締め付けます。

⚠ 注意　O リングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。（再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブルの原因となります。）





⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：4N・m（0.4kgf・m）

■ラバーホースの組み付け

■ラバーホースの適切な長さを求めます。
ラバーホースを適切な長さにカットする為、ホースを仮付けし、長さを測ります。
ホースの取り回しにかかる長さに加え、各バンジョーへ差込む長さが必要になります。
長さを計測後、ラバーホースをカットします。
■オイルクーラー本体とオイル取り出し口をオイルホースで接続します。
ラバーホースにホースクランプを通し、オイルクーラー本体側のバンジョーとオイル取り出し口側のバンジョーに差し込みます。
オイルホースの他の部分と著しく干渉しない様に取り回しを行い、オイルクーラー本体側のバンジョーボルトを締め付けます。

⚠ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。最後にホースクランプを締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）

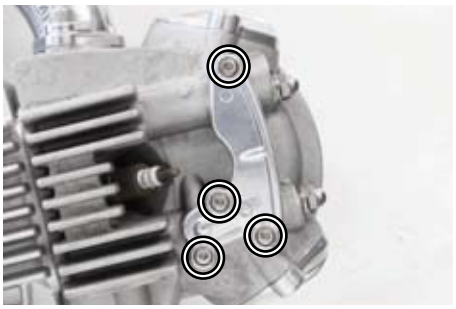
■ホースのねじれや折れがないか確認し、ホースクランプを締め付けます。
ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束バンドをご使用下さい。
■ノーマル部品の取り付け
車両のサービスマニュアルを参照し、シート及びフューエルタンクを取り付けします。
必ず 9 ページの注記を確認して下さい。
■オイル量の調整とエンジン始動
40cc 程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。
各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約 1 分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。

■対象製品　コンパクトクールキット（スリムラインホース） 3フィン 07-07-0279

対象シリンダーヘッド　SP 武川製スーパーヘッド 4V+R

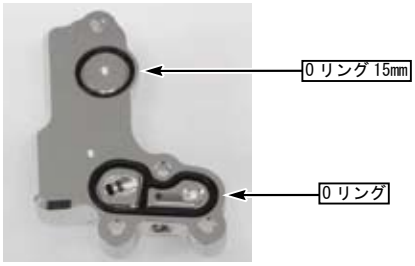
■オイルクーラーユニットの組み付け

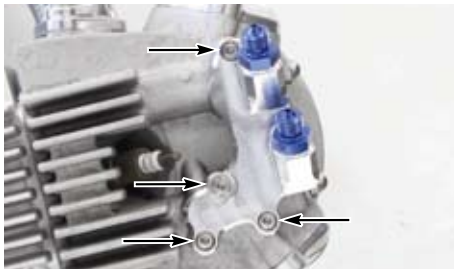
■スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーの取り外し
シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意し、ソケットキャップスクリュー 4 本を取り外し、R. サイドカバーを外します。
スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーを取り外すとエンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け
オイルクーラーユニット COMP. に O リング、O リング 15mm を取り付け、スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーで使用していたソケットキャップスクリューを再度使用し、締め付けます。

⚠ 注意　O リングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。（再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブルの原因となります。）





⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：4N・m（0.4kgf・m）

■スリムラインホースの組み付け

■オイルクーラー本体とオイル取り出し口をスリムラインホースで接続します。
■オイルクーラーユニット側
オイルホース 250mm をオイルクーラーユニットの下側に、オイルホース 310mm を上側に取り付け、締め付けます。
■オイルクーラー側
オイルホース 250mm をオイルクーラーの右側に、オイルホース 310mm を左側に取り付け、締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
スリムラインホース（フィッティング）
トルク：6N・m（0.6kgf・m）

バンジョー M12 の向きを調整し、バンジョーボルト M12x1.0 を締め付けます。

⚠ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイルクーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）

■各部の緩みがないかチェックします。
ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束バンドをご使用下さい。
■各部のチェックとノーマル部品の取り付け
車両のサービスマニュアルを参照し、シート及びフューエルタンクを取り付けします。
必ず 9 ページの注記を確認して下さい。
■オイル量の調整とエンジン始動
40cc 程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。
各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約 1 分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。

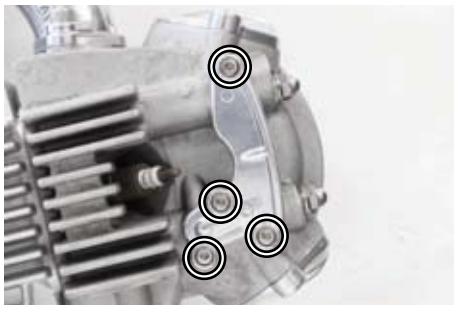
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

■対象製品　コンパクトクールキット（ブレードホース #4）　3 フィン 07-07-0370

対象シリンダーヘッド　SP 武川製スーパーヘッド 4V+R

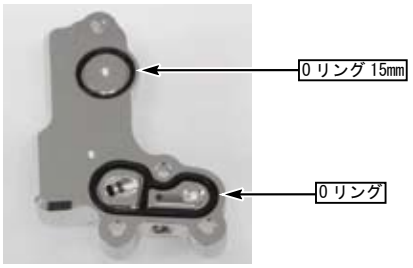
■オイルクーラーユニットの組み付け

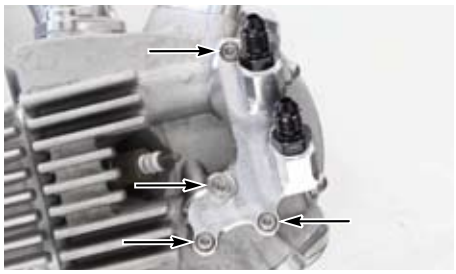
■スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーの取り外し
シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意し、ソケットキャップスクリュー 4 本を取り外し、R. サイドカバーを外します。
スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーを取り外すとエンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け
オイルクーラーユニット COMP. に O リング、O リング 15mm を取り付け、スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーで使用していたソケットキャップスクリューを再度使用し、締め付けます。

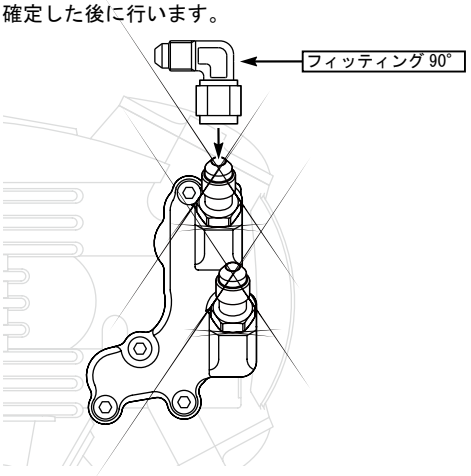
⚠ 注意　O リングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。（再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブルの原因となります。）





⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：4N・m（0.4kgf・m）

■フィッティング 90° の取り付け
シリンダーヘッドに固定したオイルクーラーユニット COMP. の上部にある #4 アダプターにフィッティング 90° を仮付けします。
締め付けはホースを装着し、ホースの取り回しが確定した後に行います。



フィッティング 90° の締め付けはホースを装着し、ホースの取り回しが確定した後に行います。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フィッティング 90°
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

■ブレードホース #4 の組み付け

■オイルクーラー本体とオイル取り出し口をスリムラインホースで接続します。
■オイルクーラーユニット側
オイルホース 250mm をオイルクーラーユニットの下側に、オイルホース 250mm を上側に取り付け、締め付けます。
■オイルクーラー側
オイルホース 250mm をオイルクーラーの右側に、オイルホース 250mm を左側に取り付け、締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブレードホース #4（フィッティング）
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

バンジョー M12 の向きを調整し、バンジョーボルト M12x1.0 を締め付けます。

⚠ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイルクーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）

■各部の緩みがないかチェックします。
ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束バンドをご使用下さい。
■各部のチェックとノーマル部品の取り付け
車両のサービスマニュアルを参照し、シート及びフューエルタンクを取り付けします。

必ず下記の注記を確認して下さい。

■オイル量の調整とエンジン始動
40cc 程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。
各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約 1 分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。

⚠ 注意：弊社製ダイカストクラッチカバーが装着されている車両で、サーモスタットユニット（02-01-5052）又は、ホールプラグ（00-02-0391）は取り付けないで下さい。何れかを取り付けた状態でエンジンを始動した場合、オイル通路が遮断され、エンジンを破損する可能性があります。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA